

会の目的

地域が一体となった看護・介護職員の確保対策の推進

出席者

23名出席

医療機関、介護・福祉事業所、町村社会福祉協議会、町村介護福祉関係課、高知県福祉人材センター、高知県長寿社会課、中央東福祉保健所

概要

●開催日時：令和5年11月21日（火）10:00～12:00

●内 容

（1）人材確保育成検討会の位置づけについて（説明）

（2）介護・福祉人材の確保対策について（報告）

①高知県福祉人材センター事業について

- ・福祉・介護福祉施設バスツアーの開催
R5.8.5（土）嶺北（本山町・土佐町）6施設9名参加
R4.8.11（木・祝）嶺北（本山町・土佐町）4施設4名参加
- ・介護助手の導入支援
- ・ふくし就職フェアの開催（対面＋WEB）
- ・ふくしフェアの開催 等

②嶺北介護人材確保プロジェクト（レイイチプロジェクト）について

参加団体：社会福祉法人本山育成会、土佐町社会福祉協議会、医療法人田井医院、社会福祉法人厚敬会

- ・進学や就職を機に地域外へ出てしまう若者に、嶺北地域へ戻って介護の業界に入ってもらうため、高校生の視点の意見や情報を発信する。
- ・嶺北高校協力のもと、嶺北地域の介護事業所の魅力発信に繋がるような動画の作成・レイイチサイトへの公開、広報チラシの作成

③介護職員初任者研修の取組について

- ・嶺北4町村合同で介護職員初任者研修を2年に1回実施
- ・令和4年度は11名受講（本山町4名、大豊町1名、土佐町4名、大川村2名）

④高知県の取組

ノーリフティングケアやICT等の導入への補助、就職支援金貸付事業、良好な職場環境の整備による職員の定着促進や、福祉・介護業界のイメージアップによる新たな人材確保にかかる取組等を実施。

（3）意見交換・情報共有

- ①事業所の大規模化、共同化について ②外国人の入居可能な住宅について 等